

白 方 の 風

【学校教育目標】自ら学び考え、心豊かで
健やかに生きる児童の育成

令和7年度
No.27
東海村立白方
小学校
2025.11.7
児童数452人

11月に入りました。秋も深まり実りの秋、収穫の秋も終盤を迎えつつあります。先週はお芋掘りを実施して大変多くのお芋を収穫することができました。今週は5年生が宿泊学習で仲間との絆を深め、生涯思い出に残ることになるであろう貴重な体験学習を無事終えることができました。さらに、来週12日（水）には持久走大会が予定されております。一人一人が自分の目標のタイムへ向けて、苦しくても走りきるといった思いを大切に、根気強く体力向上に取り組む活動を支援して参りたいと存じます。

芋掘り

～ 小さな苗から大きな葉や茎が育ち、大きなお芋を成長させました。 ～

10月27日（月）～31日（金）の週に各学年でサツマイモの収穫を行いました。春に植えた苗の長さは、20cm程度でしたが、夏の間大きく葉を繁らせ、茎と根を伸ばし、土の中に塊根とよばれる栄養を蓄えた根の一部である大きなサツマイモも成長させました。サツマイモ掘りはどんな芋が土の中に埋まっているか、少しずつ掘り進めて行く時がとてもワクワクします。今年のサツマイモは、夏に晴天に恵まれた日が多くあったため大きく成長したものが多く、栄養が沢山詰まっている感じがしました。



点字の学習

～ 点の打ち方を教えていただきました。 ～

10月23日（木）に3年生が点字の学習を行いました。東海村社会福祉協議会に登録しておられる、点字サークル・点字ボランティアの皆様が、点字の読み方や打ち方を教えてくださいま

した。点字はタテ3点・ヨコ2列、6つの点の組み合わせでできていること、この単位6つの点を「マス」と呼ぶこと、6つの点は凸面（とつめん 指で触って読む面）からみて、左上を①の点、左の真ん中を②の点、左下を③の点、右上を④の点、右の真ん中を⑤の点、右下を⑥の点と読んでいることなどを教えていただきました。

その後、点字を打つ道具（千枚通しの小さい感じの「点筆」と6つの点のマスの位置を決めることができる「点字器」と呼ばれる穴のあいた定規のようなもの）を使って、簡単な単語の点字を打ち、作成した点字を指で触って読めるか確かめました。指で触って何と書いてあるか読み取るのは、とても難しいことが分かりました。また、「きょうはがっこうへいく。」といった文章を点字で打つ場合は「きょうわがっこーえいく。」と打ち、言葉を伝えた時の発音どおりの文字を点字では、打つ【※「きょうは」の「は」は、（わ）と発音するので、点字では「わ」の点字を打つ】ことを教えていただきました。視覚に障がいがある方々は点字を使いながら、文字を読めるように工夫しながら生活していることを知ることができました。



おもちゃランド

～ 2年生が作ったおもちゃを使って1年生とおもちゃランドで楽しみました。～

10月28日（火）2年生が身の回りにある木の实やボール紙、紙コップ、割り箸などで作ったおもちゃの遊び方を1年生に伝えて一緒に遊ぶ会を開きました。2年生が楽しく遊ぶ遊び方の決まりやルールを1年生に伝えながら、1・2年生が一緒になって楽しい時間を過ごしました。

